

－ 第54回実態調査を実施中です －

会員みなさまのご回答をお願いします！

第54回実態調査票は、すべての会員さまに、別便でお届けしています。
お手元にない方は、お手数ですが下記お問い合わせ先までご連絡をお願いします。

会員の皆さまには、調査結果をこのようにご活用いただけます。

- ・ 地区ごとの平均売上高や成長率、契約改定率が分かります！
- ・ 従事者の平均賃金や、賃金の推移が分かります！
- ・ 外国人材、障がい者の雇用状況が分かります！
- ・ どんな資格が多く取得されているのかが分かります！
- ・ 業界の仲間が、どんなことに悩んでいるかが共有できます！

→ **自社のベンチマーキングに活用できます！**



会員企業



< 調査票 >

< 情報年鑑 >



全国協会では、調査結果をこのように活用しています（一例）。

国等への政策要望・提案への活用

- ・ 多くの従事者を雇用し、経費構成のうち人件費が約8割を占めるエビデンスとして活用。その結果、最低賃金上昇に伴う契約金額の見直しを促す通知（総務省、厚生労働省）の発出が実現
- ・ 従業員構成・人手不足のエビデンスとして活用。その結果、特定技能外国人の対象分野として「ビルクリーニング」の適用が実現

報道機関への提供

- ・ コロナ禍における不可欠な仕事（エッセンシャルワーカー）としてのPR

シンクタンク・研究機関への提供

- ・ 各機関が研究や政策提言等を行う場合の、業界エビデンスとして活用

都道府県協会の要望活動での活用

- ・ 地元の自治体等に対する入札制度改善を求めるためエビデンスとして活用
- ・ 地元の発注者に対し、最低賃金上昇幅と契約金額の上昇幅が乖離していることのエビデンスとして活用

発注者に対する業界理解促進

- ・ 発注者に対して「最低賃金上昇に見合った契約額」の訴求に活用